



第5次高松市総合計画（平成20年度～27年度）
－ 新生たかまつ 人・まち 輝き ビジョン －

高松市まちづくり戦略計画

第4期 平成26年度・27年度

平成26年3月
高松市

目 次

ページ

第1章	第4期まちづくり戦略計画の概要	1
1	策定の趣旨	2
2	計画の期間	2
3	計画の範囲	3
4	計画の進行管理	3
5	体系	4
6	重点的・戦略的に取り組む「12の課題」	6
第2章	重点取組事業	9
1	重点取組事業一覧	10
2	計画期間内の重点取組事業の概算事業費	16
3	課題別重点取組事業	
3 - 1	地域の未来を支える人づくり	17
3 - 2	文化芸術・スポーツの振興	39
3 - 3	環境保全と地球温暖化への対応	55
3 - 4	安全で安心できる生活環境の向上	67
3 - 5	子ども・子育て支援の充実	91
3 - 6	健やかに暮らせる保健・福祉・医療環境づくり	100
3 - 7	都市イメージの向上とにぎわいづくり	112
3 - 8	地域を支える産業の振興	121
3 - 9	中枢拠点機能の強化とコンパクトで美しいまちづくり	130
3 - 10	公共交通・自転車を利用したまちづくり	142
3 - 11	コミュニティを軸とした協働のまちづくり	150
3 - 12	行財政改革の推進	157
4	「持続可能性の先に灯す希望」と位置付ける4つのテーマ	170
第3章	その他の事業	173
1	心豊かな人と文化を育むまち	174
2	人と環境にやさしい安全で住みよいまち	177
3	健やかにいきいきと暮らせるまち	181
4	人がにぎわい活力あふれるまち	185
5	道州制時代に中枢拠点性を担えるまち	187
6	分権型社会にふさわしいまち	189
第4章	分野別計画	191

第1章

第4期まちづくり戦略計画の概要

第1章 第4期まちづくり戦略計画の概要

1 策定の趣旨

本市では、第5次高松市総合計画の基本構想で掲げた目指すべき都市像「文化の風かおり 光かがやく 瀬戸の都・高松」を実現するべく、6つのまちづくりの目標達成に向けて重点的、戦略的に推進する主要な施策・事業等について、実施年度、事業量等を具体化する短期的な実施計画として「まちづくり戦略計画」を定めています。

「第4期まちづくり戦略計画」においては、人口減少、少子・超高齢社会への対応や、市民が真の豊かさを実感できるソフト戦略の重視を基調とし、中でも、「多核連携型コンパクト・エコシティの推進」、「コミュニティの再生」、「創造都市の推進」及び「地域包括ケアの実現」の4つのテーマを「持続可能性の先に灯す希望」と位置付け、重点的に取り組むこととし、今現在、必要とされる事業を着実に実施することとしています。

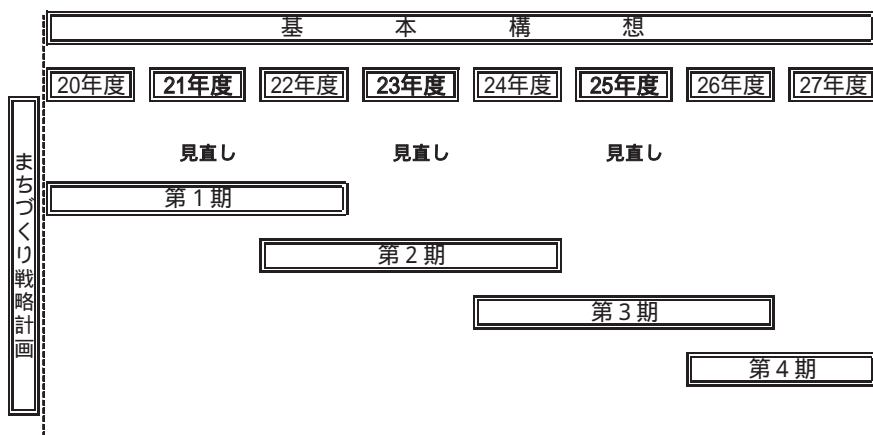
また、第5次高松市総合計画の計画期間中、最終の計画となるため、これまでの計画の継続性にも配慮しつつ、総合計画の集大成として、総合計画に掲げた施策目標の達成に主眼を置いた調整を行い、新たに着手・拡充する事業を含めた、向こう2年間における施策・事業を取りまとめたものであり、これを毎年度の予算編成及び事業実施の指針として、総合的かつ計画的な市政運営とまちづくりを推進するものです。

2 計画の期間

第4期計画は、平成26(2014)年度及び27(2015)年度の2年間です。

まちづくり戦略計画は、基本構想に基づく政策・施策を計画的、効果的に実施し、時代の潮流や市民ニーズに対応した実効性の高い計画となるよう、総合計画の基本構想の期間(8年間)を4期に分け、2年ごとに見直しを行うローリング方式とし、第4期までの計画を策定しています。

第1期から第3期までは3年間、第4期は2年間です。



3 計画の範囲

この計画は、基本構想に掲げる本市の目指すべき都市像の実現に向け、施策の大綱に基づき定めた施策体系に位置付けられた各種事業のうち、計画期間内に取り組む主な事業を対象とします。

この計画書では、対象事業のうち、重点的・戦略的に推進する取組や事業について、「重点取組事業」として取りまとめて掲載するほか、「重点取組事業」以外の対象事業については、「その他の事業」として掲載します。

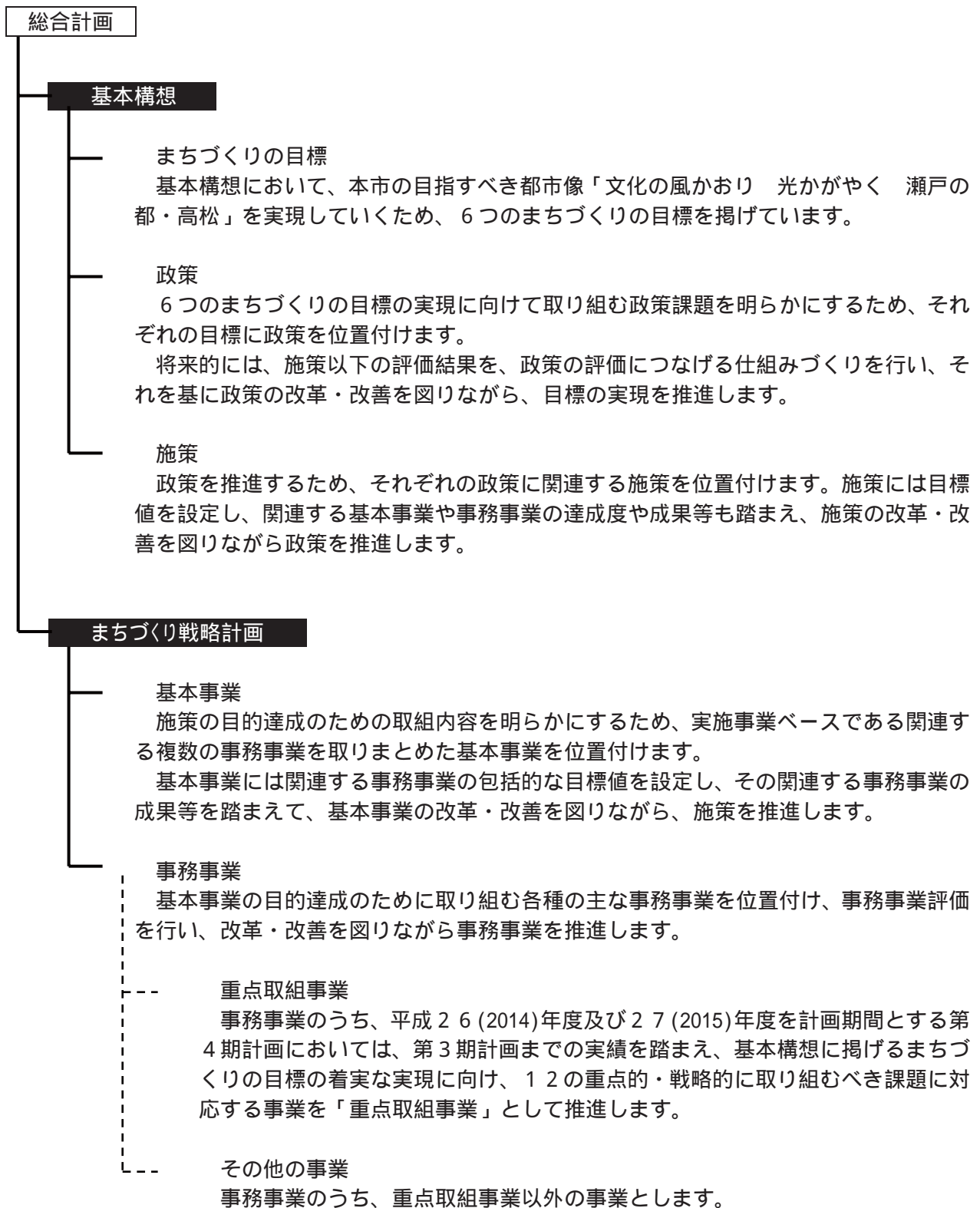
4 計画の進行管理

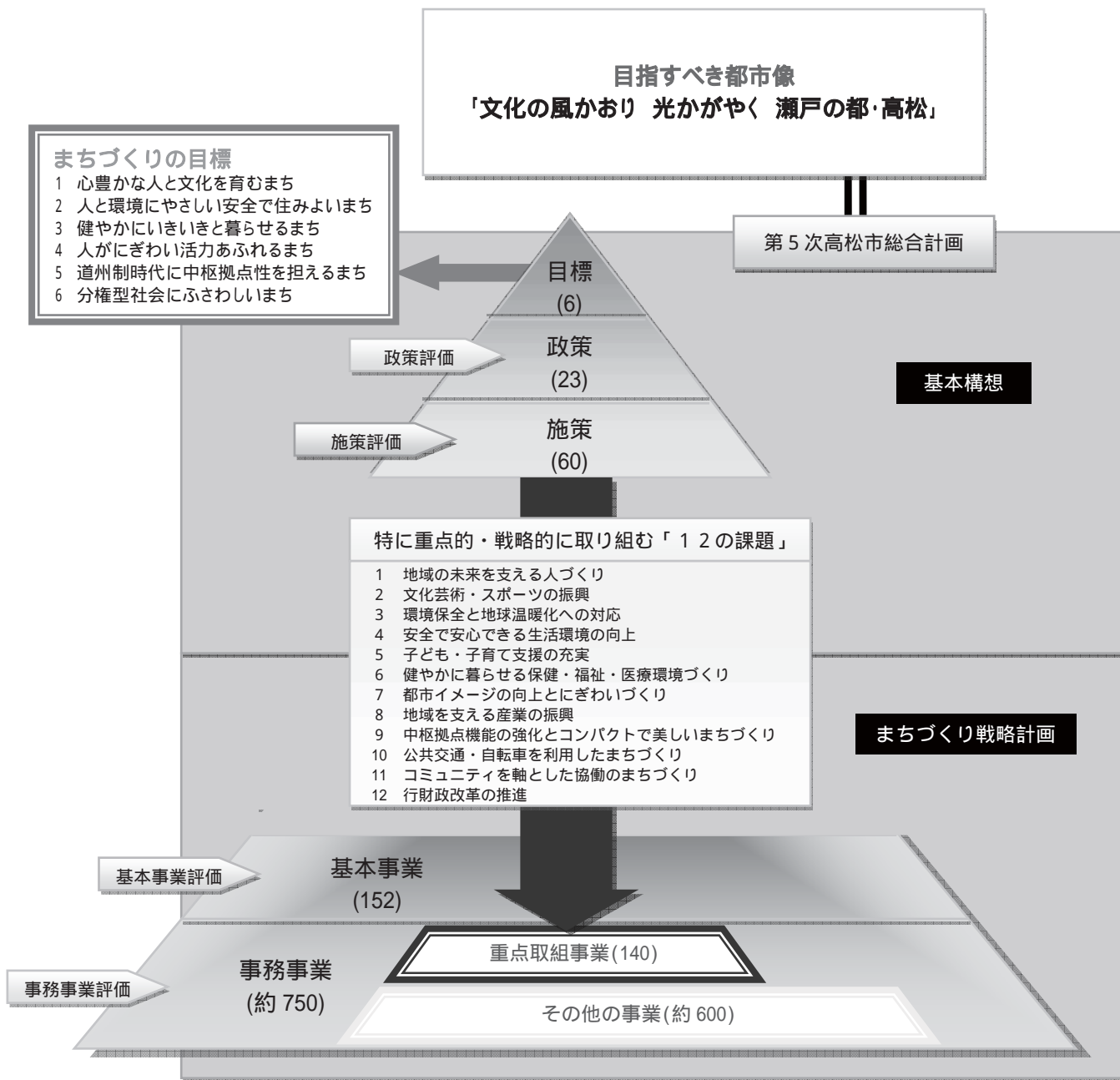
計画の進行管理については、財務会計システムと連携した行政評価システムを導入し、Plan（計画） Do（実施） Check（評価）-Action（改善）のマネジメントサイクル（PDCAマネジメントサイクル）に従った進行管理を行います。

また、この進行管理においては、施策、基本事業の各段階において市民にも分かりやすい指標（目標値）を設定することにより、市民の目線での進捗状況の的確な把握に努めるとともに、その達成度や成果についての評価を基に施策展開の内部的な見直しを進めるほか、市民満足度調査の結果等の外部的視点も踏まえる中で、選択と集中による施策・事業の重点化を図ります。



基本構想で定めた施策の大綱に基づき、まちづくりの目標から事務事業までをまちづくり戦略計画の体系として定め、政策・施策を具体的に展開していきます。





6 重点的・戦略的に取り組む「12の課題」

まちづくりの目標・施策と対応する課題

まちづくりの目標1

心豊かな人と文化を育むまち

【施策】

- 111 人権を大切にする社会づくり
- 112 平和を大切にする社会づくり
- 121 男女共同参画の社会づくり
- 131 学校教育の充実
- 132 学校教育環境の整備
- 133 家庭教育の向上
- 134 青少年の健全育成
- 135 子どもの安全確保
- 136 高等教育の充実
- 141 生涯学習の推進

課題1
地域の未来を支える人づくり

【施策】

- 142 スポーツ・レクリエーションの振興
- 151 文化芸術活動の推進
- 152 文化芸術を創造する環境づくり
- 153 文化財の保存と活用

課題2
文化芸術・スポーツの振興

まちづくりの目標2

人と環境にやさしい安全で住みよいまち

【施策】

- 211 環境保全活動の推進
- 212 ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進
- 213 一般廃棄物の適正処理の推進
- 214 産業廃棄物の適正処理の促進
- 215 不法投棄の防止
- 231 水の循環利用と節水の推進

課題3
環境保全と地球温暖化への対応

【施策】

- 221 居住環境の整備
- 222 身近な道路環境の整備
- 223 みどりのまちづくり
- 224 河川・港湾の整備
- 225 下水道・合併処理浄化槽の整備
- 232 安全で安定した水道水の供給
- 241 消防体制の整備
- 242 危機管理体制の整備
- 243 防犯対策の推進
- 244 生活衛生の向上
- 245 交通安全対策の充実
- 246 消費者の権利保護と自立促進

課題4
安全で安心できる生活環境の向上

まちづくりの目標3

健やかにいきいきと暮らせるまち

【施策】

- 311 家庭・地域における子育て支援
- 312 子育てと仕事の両立支援

課題5
子ども・子育て支援の充実

【施策】

- 321 健やかに暮らすための健康づくり
- 322 医療体制の充実
- 323 社会保障制度の適切な運営
- 331 みんなで支え合う地域福祉の推進
- 332 障害者の自立支援と社会活動への参加の促進
- 333 高齢者の生活支援と社会活動への参加の促進
- 334 生活困窮者の自立支援

課題 6

健やかに暮らせる保健・福祉・医療環境づくり

まちづくりの目標 4

人がにぎわい活力あふれるまち

【施策】

- 411 地域性豊かな特色ある観光資源の創造
- 412 観光客誘致・交流の推進
- 441 国際化への対応と地域間交流の推進

課題 7

都市イメージの向上とにぎわいづくり

【施策】

- 421 商工業の振興と地域経済の活性化
- 422 農林水産業の振興
- 423 特産品の育成・振興とブランド化の推進
- 431 就業環境の向上

課題 8

地域を支える産業の振興

まちづくりの目標 5

道州制時代に中枢拠点性を担えるまち

【施策】

- 511 拠点性を高める交通網の整備
- 512 中心市街地の活性化
- 531 適正な土地利用の推進
- 532 地域における拠点性の確保
- 541 地域に即した都市景観の創出
- 551 地域情報化の推進

課題 9

中枢拠点機能の強化とコンパクトで美しいまちづくり

【施策】

- 521 公共交通の利便性の向上
- 522 自転車利用の環境づくり

課題 10

公共交通・自転車を利用したまちづくり

まちづくりの目標 6

分権型社会にふさわしいまち

【施策】

- 611 地域コミュニティの自立・活性化
- 612 多様なパートナーシップによるまちづくり

課題 11

コミュニティを軸とした協働のまちづくり

【施策】

- 621 簡素で効率的な行財政システムの構築
- 622 連携の推進

課題 12

行財政改革の推進

第2章

重点取組事業

第2章 重点取組事業

1 重点取組事業一覧

全140事業（うち新規事業30事業）

まちづくりの目標1

心豊かな人と文化を育むまち

課題1

地域の未来を支える人づくり

【重点取組事業】 21事業（うち新規5事業）

- ① 文化センター・児童館改修事業 (新規)
- ② 平和記念館(仮称)整備事業 (新規)
- ③ 男女共同参画センター移転整備事業
- ④ 次期たかまつ男女共同参画プラン策定事業 (新規)
- ⑤ 英語教育推進事業
- ⑥ 次期教育振興基本計画策定事業 (新規)
- ⑦ 理科教育支援員配置事業 (新規)
- ⑧ 土曜学習研究指定校事業
- ⑨ 児童生徒指導推進事業
- ⑩ 菊池寛およびその作品から学ぶ「寛学」事業
- ⑪ 小・中学校校舎等増・改築事業
- ⑫ 学校施設緑化事業
- ⑬ 小・中学校空調機設置事業
- ⑭ 塩江地区小・中学校建設事業
- ⑮ 給食センター整備事業
- ⑯ 高松第一高等学校校舎等改築事業
- ⑰ 特別支援教育推進事業
- ⑱ 少人数学級推進事業
- ⑲ 小中一貫・連携教育推進事業
- ⑳ 学校図書館活性化推進事業
- ㉑ 家庭・地域の教育力向上推進事業

課題2

文化芸術・スポーツの振興

【重点取組事業】 15事業（うち新規2事業）

- ① 屋島陸上競技場再整備事業
- ② 南部地域スポーツ施設(仮称)整備事業
- ③ ヨット競技場再整備事業
- ④ 地域密着型トップスポーツチーム支援事業
- ⑤ 菊池寛遺品整理・収集事業(開館20周年関連事業)
- ⑥ 文化芸術ホール開館10周年記念事業
- ⑦ 瀬戸内メディアアート祭(仮称)開催事業 (新規)
- ⑧ 美術館改修事業
- ⑨ 瀬戸内国際芸術祭推進事業
- ⑩ “瀬戸の都・高松”石彫トリエンナーレ事業
- ⑪ まちなかパフォーマンス事業
- ⑫ 史跡・天然記念物屋島調査事業
- ⑬ 史跡・天然記念物屋島活用事業 (新規)
- ⑭ 古代山城屋嶋城跡城門遺構整備事業
- ⑮ 史跡石清尾山古墳群保存・整備事業(稻荷山地区)

まちづくりの目標2

人と環境にやさしい安全で住みよいまち

課題3

環境保全と地球温暖化への対応

【重点取組事業】 11事業（うち新規3事業）

- ① 「いざ里山」市民活動支援事業
- ② 「ため池守り隊」市民活動支援事業
- ③ 再生可能エネルギー普及促進事業
- ④ 電気自動車普及促進事業
- ⑤ 小型家電等リサイクル推進事業 (新規)
- ⑥ 東部下水処理場バイオマス発電事業 (新規)
- ⑦ 緑のカーテン事業
- ⑧ 西部クリーンセンター大規模改修事業 (新規)
- ⑨ 汚水処理施設共同整備事業
- ⑩ 再生水利用下水道整備事業
- ⑪ 我が家の水がめづくり事業

課題4

安全で安心できる生活環境の向上

【重点取組事業】 23事業（うち新規6事業）

- ① 空き家等対策検討事業 (新規)
- ② 道路整備事業(建設計画等登載路線)
- ③ 橋梁改築修繕事業
- ④ 身近な公園整備事業 (新規)
- ⑤ 高潮等関連整備事業
- ⑥ 污水施設整備事業
- ⑦ 合併処理浄化槽設置整備事業
- ⑧ 浸水対策施設整備事業
- ⑨ 柵川ダム整備事業(建設事業、水源地域整備事業)
- ⑩ 水道配水管網整備事業
- ⑪ 自己処理水源確保事業(浄水場整備事業等)
- ⑫ 消防署所適正配置整備事業
- ⑬ 消防緊急情報システム等整備事業
- ⑭ デジタル式同報系防災行政無線整備事業
- ⑮ 危機管理センター(仮称)等整備事業
- ⑯ 住宅建築物耐震改修等事業
- ⑰ 自主防災組織等育成事業
- ⑱ 小・中学校施設耐震化事業
- ⑲ MCA移動系無線・衛星携帯電話整備事業
- ⑳ 鉄道施設安全対策事業 (新規)
- ㉑ 防犯活動推進事業 (新規重点)
- ㉒ 動物愛護・管理事業 (新規重点)
- ㉓ 高齢者交通安全啓発推進事業 (新規重点)

※新規重点・・・重点取組事業以外のその他の事業として継続実施している事業から、新たに重点取組事業として位置付けた事業

まちづくりの目標3

健やかにいきいきと暮らせるまち

課題5

子ども・子育て支援の充実

【重点取組事業】 8事業

- ① 保育所・幼稚園への芸術士派遣事業
- ② こども未来館(仮称)整備事業
- ③ 私立保育所施設整備補助事業
- ④ 公立保育所・幼稚園施設整備事業
- ⑤ 発達障がい児等支援事業
- ⑥ 放課後児童クラブ事業
- ⑦ 放課後子ども教室事業
- ⑧ ファミリー・サポート・センター事業

課題6

健やかに暮らせる保健・福祉・医療環境づくり

【重点取組事業】 11事業（うち新規5事業）

- ① こんにちは赤ちゃん事業(新生児訪問指導)
- ② がん対策推進事業
- ③ 新病院(附属医療施設を含む)整備事業
- ④ 夜間急病診療所移転整備事業
- ⑤ ユニバーサルデザイン推進事業
- ⑥ 自殺対策推進事業
- ⑦ 障がい者就労支援促進事業 (新規)
- ⑧ 障がい者アートリンク事業 (新規)
- ⑨ 高齢者居場所づくり事業 (新規)
- ⑩ 高齢者見守り事業 (新規)
- ⑪ 医療介護連携事業 (新規)

まちづくりの目標4

人がにぎわい活力あふれるまち

課題7

都市イメージの向上とにぎわいづくり

【重点取組事業】 8事業（うち新規1事業）

- ① 屋島活性化推進事業
- ② 観光情報発信・受入態勢整備推進事業
- ③ 源平屋島地域観光振興事業
- ④ 高松城跡(玉藻公園)を活かした観光振興事業
- ⑤ 海外誘客促進事業
- ⑥ 国内誘客促進事業 (新規)
- ⑦ 姉妹・友好都市提携周年記念事業
- ⑧ 第4回日仏自治体交流会議開催事業

課題8

地域を支える産業の振興

【重点取組事業】 8事業（うち新規3事業）

- ① 中央商店街にぎわい促進事業
- ② 企業誘致・起業支援による地域産業活性化促進事業
- ③ 中央卸売市場活性化対策事業
- ④ 中央卸売市場整備事業 (新規)
- ⑤ 有害鳥獣被害対策事業 (新規重点)
- ⑥ 遊休農地有効活用事業
- ⑦ 伝統的ものづくり支援事業 (新規)
- ⑧ 高松盆栽大会開催事業

※新規重点・・・重点取組事業以外のその他の事業として継続実施している事業から、新たに重点取組事業として位置付けた事業

まちづくりの目標5

道州制時代に中枢拠点性を担えるまち

課題9

中枢拠点機能の強化とコンパクトで美しいまちづくり

【重点取組事業】 11事業（うち新規1事業）

- ① 街路事業
- ② サンポート高松北側街区整備事業
- ③ 中央通りオフィス環境整備事業
- ④ 南部3町商店街地区暮らし・にぎわい再生事業 (新規)
- ⑤ 中心市街地歩行者空間整備事業
- ⑥ 高松丸亀町商店街再開発事業
- ⑦ 多核連携型コンパクト・エコシティ推進事業
- ⑧ 新病院を核としたまちづくり推進事業
(北側エリア整備事業、琴電仏生山駅等整備事業、
新病院アクセス道路整備事業)
- ⑨ 美しいまちづくり推進事業
- ⑩ 高松城跡等整備事業
- ⑪ 超高速情報通信網整備事業

課題10

公共交通・自転車を利用したまちづくり

【重点取組事業】 7事業

- ① 公共交通維持改善事業
- ② JR端岡駅周辺整備事業
- ③ 公共交通利用促進事業
- ④ 新都市交通システム導入検討事業
- ⑤ 「ちゃりんこ便利都市」強化推進事業
- ⑥ レンタサイクル事業
- ⑦ 自転車利用環境整備事業

まちづくりの目標6

分権型社会にふさわしいまち

課題 11

コミュニティを軸とした協働のまちづくり

【重点取組事業】 6事業

- ① 地域コミュニティ協議会事務局体制強化支援事業
- ② 地域まちづくり交付金事業
- ③ ゆめづくり推進事業
- ④ コミュニティセンター整備事業
- ⑤ 協働企画提案事業
- ⑥ インターネット動画広報事業

課題 12

行財政改革の推進

【重点取組事業】 11事業（うち新規4事業）

- ① 次期総合計画策定事業
- ② 行政評価システム再構築事業 (新規)
- ③ 文書管理体制再構築事業
- ④ ファシリティマネジメント推進事業
- ⑤ 地域行政組織再編事業 (新規)
- ⑥ 職員力向上事業
- ⑦ 情報システム最適化事業
- ⑧ 庁内ネットワーク再構築事業 (新規)
- ⑨ 社会保障・税番号制度構築事業 (新規)
- ⑩ 瀬戸・高松広域定住自立圏推進事業
- ⑪ 大学等との連携事業

2 計画期間内の重点取組事業の概算事業費

(単位：百万円)

重点的・戦略的に取り組む 「12の課題」	平成26年度					平成26年度 ・27年度
	概算 事業費	財源内訳				
		国・県 支出金	市債	その他	一般財源	概算 総事業費
1 地域の未来を支える人づくり	3,221	445	1,648	176	952	7,969
2 文化芸術・スポーツの振興	1,687	58	1,425	2	202	4,970
3 環境保全と地球温暖化への対応	1,220	—	279	794	147	2,304
4 安全で安心できる生活環境の向上	13,077	983	2,678	8,525	891	25,673
5 子ども・子育て支援の充実	1,960	207	860	228	665	4,874
6 健やかに暮らせる保健・福祉・ 医療環境づくり	1,425	31	152	573	669	2,627
7 都市イメージの向上とにぎわい づくり	221	—	—	6	215	401
8 地域を支える産業の振興	446	40	—	1	405	674
9 中枢拠点機能の強化とコンパクトで 美しいまちづくり	2,226	494	1,045	341	346	4,396
10 公共交通・自転車を利用したまち づくり	282	22	1	38	221	644
11 コミュニティを軸とした協働の まちづくり	588	—	11	—	577	1,927
12 行財政改革の推進	186	—	9	1	176	444
合 計	26,539	2,280	8,108	10,685	5,466	56,903

3 課題別重点取組事業

課題 1

地域の未来を支える人づくり

重点的・戦略的に推進する事業

	【 重点取組事業名 】	【 担当課 】	【 ページ 】
1-1	文化センター・児童館改修事業(新規)	人権啓発課	18
1-2	平和記念館(仮称)整備事業(新規)	人権啓発課	19
1-3	男女共同参画センター移転整備事業	政策課男女共同参画推進室	20
1-4	次期たかまつ男女共同参画プラン策定事業(新規)	政策課男女共同参画推進室	21
1-5	英語教育推進事業	学校教育課	22
1-6	次期教育振興基本計画策定事業(新規)	教育局総務課	23
1-7	理科教育支援員配置事業(新規)	学校教育課	24
1-8	土曜学習研究指定校事業	学校教育課	25
1-9	児童生徒指導推進事業	学校教育課	26
1-10	菊池寛およびその作品から学ぶ「寛学」事業	学校教育課	27
1-11	小・中学校校舎等増・改築事業	教育局総務課	28
1-12	学校施設緑化事業	教育局総務課	29
1-13	小・中学校空調機設置事業	教育局総務課	30
1-14	塩江地区小・中学校建設事業	教育局総務課新設統合校整備室	31
1-15	給食センター整備事業	保健体育課	32
1-16	高松第一高等学校校舎等改築事業	高松第一高等学校	33
1-17	特別支援教育推進事業	学校教育課	34
1-18	少人数学級推進事業	学校教育課	35
1-19	小中一貫・連携教育推進事業	学校教育課	36
1-20	学校図書館活性化推進事業	学校教育課	37
1-21	家庭・地域の教育力向上推進事業	生涯学習課	38

概要

地域における福祉の向上や人権啓発のための「住民交流の拠点」である文化センターと、健康増進や情操教育など、児童の健全育成を図るための児童館の適切な管理運営のため、「文化センター・児童館改修計画」に基づき、施設の計画的な修繕・改修等を行います。

計画

平成26年度	平成27年度
大規模修繕工事 中川文化センター	大規模修繕工事 国分寺文化センター
大規模修繕工事実施設計 国分寺文化センター	大規模修繕工事実施設計 田村文化センター
耐震診断 田村文化センター	中原文化センター 耐震補強実施設計（耐震診断の結果、必要に応じ実施） 田村文化センター

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
文化センター・児童館改修館数	—	2館



改修予定の文化センター

概要

市民文化センターの老朽化等による廃止に伴い、平成24年3月閉館した平和記念室の基本理念を継承し、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴えるとともに、平和を願う市民の心を継承していくため、市民文化センター跡地に「高松市こども未来館（仮称）」や「高松市男女共同参画センター」等と同一の建物内に「高松市平和記念館（仮称）」を整備します。

計画

平成26年度	平成27年度
展示製作	継続実施

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
平和記念館（仮称）整備進捗率 （平成28年度 整備完了予定）	14.3%	80%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



平和記念館（仮称）の館内イメージ

※建築工事の事業費は、こども未来館（仮称）整備事業を含む

概要

男女の自立と男女共同参画社会の実現に向けた市民活動拠点である男女共同参画センターの老朽化や耐震診断の結果を踏まえ、引き続き、学習研修事業、相談事業、情報収集・提供事業、活動交流事業等を推進するため、「高松市こども未来館（仮称）」や「高松市平和記念館（仮称）」等と同一の建物内に移転整備します。

計画

平成26年度	平成27年度
建築工事	継続実施

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
男女共同参画センター整備進捗率 （平成28年度 整備完了予定）	14.3%	80%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



男女共同参画センター整備後における運営イメージ

次期たかまつ男女共同参画プラン策定事業
(新規)

政策課男女共同参画推進室

事業費(計画額)

764万円

概要

現行の「第3次たかまつ男女共同参画プラン」の計画期間が平成27年度で終了することから、これまでの取組の成果を継承しつつ、男女共同参画社会基本法に示された理念に基づき、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)などの施策を総合的かつ計画的に推進するため、「若者」、「企業」、「男性」の視点に配慮しながら、次期たかまつ男女共同参画プランを策定するとともに、広く市民等への効果的な啓発事業を実施します。

計画

平成26年度	平成27年度
意見交換会の開催 男女共同参画に関する意識調査の実施	次期たかまつ男女共同参画プラン策定 シンポジウムの開催

目標

目標項目	現況値(H25.4)	目標値(H27)
次期たかまつ男女共同参画プラン策定進捗率	—	100%



現行の男女共同参画プラン

概要

英語教育の充実を図るとともに、コミュニケーション能力を育成し、国際理解教育を推進するため、中学校への外国語指導助手（ALT）の配置を継続実施します。

また、児童の英語教育を推進するため、各小学校へ学級担任とともに英語の指導を行う英語指導補助員を配置し、1年生から6年生を対象に、小学校英語教育を実施するとともに、代表児童と外国語指導助手（ALT）との1日英語生活体験教室を開催します。

計画

平成26年度	平成27年度
外国語指導助手（ALT）の配置 中学校 22人 小学校における1日英語生活体験教室の実施 英語指導補助員の配置 小学校 48人	継続実施

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
① 外国語指導助手（ALT）配置校数（中学校）	① 22校	① 22校
② 英語指導補助員配置校数（小学校）	② —	② 49校



ALTとのティーム・ティーチング授業

概要

「高松市教育振興基本計画」の計画期間が平成27年度で終了することから、国・県の基本計画を参考にし、本市教育の目指すべき方向性とその実現に必要な施策・事業を総合的かつ計画的に推進するため、本市教育の基本方針としての次期高松市教育振興基本計画を策定します。

計画

平成26年度	平成27年度
次期教育振興基本計画基礎調査 教育に関するアンケート・報告書作成 基本計画素案（骨子）作成 基本計画策定懇談会開催	基本計画策定懇談会開催 次期教育振興基本計画策定

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
次期教育振興計画策定進捗率	—	100%



現行の教育振興基本計画

概要

児童の科学への興味・関心、学習への意欲を高めるとともに、理科授業の内容を向上させるため、小学校の指定校に理科教育支援員を配置し、理科授業の支援を行います。

計画

平成26年度	平成27年度
理科教育支援員の配置 5人 週10時間、年間350時間程度	継続実施

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
理科教育支援員の配置指定校数	—	5校



理科の実験風景

概要

学ぶ意欲を高め、家庭学習の習慣づけを促すとともに、基本的な学習習慣を確立するため、市内中学校から土曜学習研究指定校を募集し、教員や地域ボランティア、学生等の指導の下、月2回程度の土曜日（年間24回）に自主学習等を行う学習の場を提供します。

計画

平成26年度	平成27年度
研究指定校において実施（中学校3校） 1回3時間、月2回（年間24回）程度	26年度の成果により対応

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
参加生徒の保護者へのアンケート調査による事業支持率	60%	65% (H26)



土曜学習の様子

概要

児童生徒の不登校、いじめ、暴力行為など、問題行動等の未然防止と解消を図るため、小学校に「ハートアドバイザー」、中学校に「スクールソーシャルワーカー」を配置し、学習・生活支援、教育相談に当たるとともに、児童生徒が抱える問題の背景にある複雑な要因に対応した、組織的かつ体系的な生徒指導を推進します。

また、地域ボランティアを募り、学校サポート委員会を組織し、地域の教育力を生かしながら、中学校の生徒指導の充実を図るとともに、いじめの早期発見・早期対応などの防止対策を強化するため、いじめ相談専門員を配置し、相談対応の充実を図ります。

計画

平成26年度	平成27年度
ハートアドバイザーの配置 小学校 40人 スクールソーシャルワーカーの配置 中学校 9人 学校サポート委員会との連携 いじめ相談専門員の配置 2人	継続実施

目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
① 児童生徒千人当たりの年間いじめ発生件数	① 3.1件	① 2.5件
② 児童生徒千人当たりの年間不登校児童生徒の数	② 11.6人	② 11.1人



地域と連携したスマイルあいさつ運動

概要

豊かな心を育てる教育を推進するため、郷土の偉大な作家、菊池寛の生い立ち及び作品を掲載した小学校・中学校用作品集を学級に備え付け、児童生徒（小学校5・6年生、中学校1～3年生）を対象として一斉読書活動や道徳等の時間に活用するとともに、各校において朗読劇を出前講座として実施することにより、菊池寛及びその作品に親しみ、先人の生き方に学び、自己の生き方を考える「寛学」を行います。

計画

平成26年度	平成27年度
菊池寛作品の朗読劇の出前講座実施 小学校10校程度 菊池寛作品感想文募集 一斉読書活動の時間等において、作品に親しんだり、自己の生き方を考えたりする学習の実施	継続実施

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
① 菊池寛を身近に感じることができるようになった児童の割合 （小学校におけるアンケート調査結果）	① 51.1%	① 100%
② 菊池寛を身近に感じることができるようになった生徒の割合 （中学校におけるアンケート調査結果）	② 55.8%	② 100%



菊池寛の肖像



菊池寛の文学作品集（小学校版と中学校版）

概要

教育環境の向上を図るため、教室不足が生じている小学校の校舎の増築及び建築後50年以上経過し、老朽化が著しい学校施設の全面改築を行います。

また、次期学校施設整備計画の策定に向けて、現有施設の老朽化等の状況を調査します。

計画

平成26年度	平成27年度
龍雲中学校 校舎改築（南棟） 屋島中学校 耐力度調査 林小学校 校舎増築（8教室） 三溪小学校 校舎増築（9教室） 栗林小学校 校舎改築に伴う実施設計 小・中学校施設老朽化等調査	屋島中学校 プール解体工事等 三溪小学校 校舎増築（9教室） 栗林小学校 校舎改築 小・中学校施設老朽化等調査

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
小・中学校校舎等増・改築実施校数 （平成30年度 8校整備完了予定）	4校	6校



増築後の中央小学校

概要

子どもたちの緑化意識を育み、環境教育の場となる、環境に配慮した学校施設を目指すとともに、次代を担う児童生徒の体力向上を図り、たくましく心豊かな子どもたちを育成するため、校庭の一部を芝生化するなど、学校施設の緑化を進めます。

計画

平成26年度	平成27年度
学校内緑化事業 2校 灌水設備・土壌改良等 維持管理	学校内緑化事業 8校 灌水設備・土壌改良等 維持管理

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
小学校校庭の芝生化実施校数（累計）	6校	20校



校庭の芝生化（屋島東小学校）

概要

次代を担う子どもたちがしっかりとした学力を身につけられるよう、夏期の猛暑対策等を図り、良好な学習環境を確保するため、小・中学校の普通教室・特別教室等に空調機を設置します。

計画

平成26年度	平成27年度
空調機設置工事 小学校 15校 中学校 6校	

※平成25年度予算で先行実施（事業費17億8,914万円）

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
空調機設置の進捗率	36%	100% (H26)



小・中学校へ整備した空調機

概要

過疎化・少子化が進む塩江地区において、適切な学校運営を図り、教育環境を向上するため、上西、塩江、安原の3小学校を統合し、平成25年に塩江中学校と一体的に整備した校舎・プールに引き続き、屋内運動場等も一体的に整備します。

計画

平成26年度	平成27年度
屋内運動場建設工事 運動場等整備工事	新設塩江小学校開校

目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
塩江地区小・中学校建設進捗率	41.9%	100% (H26)

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



新設塩江小学校と塩江中学校の
全体完成イメージ



完成後の塩江小・中学校校舎

概要

安全安心で良質な学校給食の提供を図るため、施設の老朽化が著しい調理場や校区内の児童生徒数の増加により調理能力がひっ迫している調理場について、複数の調理場を統合し、新学校給食センターを建設するなど、施設整備を計画的に行います。

計画

平成26年度	平成27年度
新設第二学校給食センター（仮称） 用地購入 基本設計・実施設計 建設用地の造成設計	新設第二学校給食センター（仮称） 基本設計・実施設計 建設用地の造成工事 建設工事

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
新設第二学校給食センター（仮称）整備進捗率 （平成28年度 整備完了予定）	—	30%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



朝日新町学校給食センター
（平成20年9月1日開設）



概要

生徒の安全や快適な学習環境の確保を図るため、老朽化が著しい高松第一高等学校校舎等の全面改築を行います。

計画

平成26年度	平成27年度
基本構想策定 基本設計	基本設計 実施設計

目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
高松第一高等学校校舎等改築進捗率 (平成33年度 整備完了予定)	—	20%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



現在の校舎

概要

学校教育法等の改正を踏まえ、様々な障がいのある児童生徒に対して適切な教育を行うため、小・中学校に特別支援教育支援員や特別支援教育サポーターを配置し、学校生活上の介助や学習活動上の支援を行います。

また、保護者や指導者が、発達障害の児童生徒への自立支援に必要な知識の取得や技能の向上を図るため、ソーシャルスキルトレーニング研修を実施します。

計画

平成26年度	平成27年度
特別支援教育支援員の配置 中学校 22人 小学校 43人 特別支援教育サポーターの配置 中学校 14人 小学校 30人 ソーシャルスキルトレーニング研修の実施	継続実施

目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
① 特別支援教育支援員配置率（必要配置校に対する配置割合）	① 95%	① 100%
② ソーシャルスキルトレーニング研修の年間参加人数	② -	② 50人



特別支援教育の授業風景

概要

進路指導や生徒指導の充実により、安定した学校生活の推進を図るため、本市独自の教員採用による少人数学級編制を行い、個に応じた分かる授業を展開し、確かな学力を育みます。

【対象】 小学校高学年の児童が1学年106人以上、1学級35人以上の児童数を有し、施設面で対応可能な学校

計画

平成26年度	平成27年度
少人数学級編制（小学校5校の高学年） 教員（常勤講師）の配置 5人	継続実施

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
市独自の少人数学級編制校数	5校	8校



少人数学級の授業風景

概要

高松第一小学校及び中学校において実施している義務教育9年間の連続性、発展性に留意した小中一貫教育の成果を踏まえ、市内の全小・中学校において中1ギャップの解消など小中連携教育を推進するため、小中連携推進校を指定し、研究・実践や小中交流会を行うとともに、中学校の指定校に中1スタートサポーターを配置します。

計画

平成26年度	平成27年度
小中一貫教育の成果を踏まえた小中連携教育推進 各中学校区における小中交流会の開催 小中連携推進校の指定（11校区37校） 中1スタートサポーターの配置 5人 1日3時間、年間525時間程度	継続実施

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
小中連携教育の実践指定校数	20校	72校



高松第一学園（高松第一小学校及び中学校）

概要

学校図書館用図書の一層の効果的活用を図るとともに、児童・生徒の個性を伸ばす教育に資するため、学校図書館指導員を学校の規模等に応じて小・中学校に配置し、学校図書館の活性化を図ります。

計画

平成26年度	平成27年度
学校図書館指導員の配置 58人 学校規模等に応じて週5日・週3日・週2日配置 指導員研修会の実施 親子読書活動の推進	継続実施

目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
① 児童一人当たりの学校図書館図書の年間貸出冊数（小学校）	① 46.9冊	① 50.0冊
② 生徒一人当たりの学校図書館図書の年間貸出冊数（中学校）	② 8.9冊	② 10.0冊



図書室での授業風景

概要

家庭・地域の教育力の向上を図るため、地域の先行事例の紹介や家庭教育・子育て情報を掲載した情報誌を発行するとともに、選定地域におけるモデル事業を実施し、その取組を広く情報発信します。

計画

平成26年度	平成27年度
家庭・地域の教育力向上推進委員会開催（年4回） 情報発信事業 情報誌の発行（年2回） モデル事業（2地域） ワークショップ・座談会の開催 最終報告会開催 最終報告書作成	

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
ワークショップ、報告会等の参加人数	—	160人 (H26)



モデル地域ワークショップ

課題 2

文化芸術・スポーツの振興

重点的・戦略的に推進する事業

	【 重点取組事業名 】	【 担当課 】	【 ページ 】
2-1	屋島陸上競技場再整備事業	スポーツ振興課	40
2-2	南部地域スポーツ施設(仮称)整備事業	スポーツ振興課	41
2-3	ヨット競技場再整備事業	スポーツ振興課	42
2-4	地域密着型トップスポーツチーム支援事業	スポーツ振興課	43
2-5	菊池寛遺品整理・収集事業(開館20周年関連事業)	文化財課	44
2-6	文化芸術ホール開館10周年記念事業	文化芸術振興課	45
2-7	瀬戸内メディアアート祭(仮称)開催事業(新規)	文化芸術振興課	46
2-8	美術館改修事業	美術館美術課	47
2-9	瀬戸内国際芸術祭推進事業	文化芸術振興課	48
2-10	“瀬戸の都・高松”石彫トリエンナーレ事業	文化芸術振興課	49
2-11	まちなかパフォーマンス事業	文化芸術振興課	50
2-12	史跡・天然記念物屋島調査事業	文化財課	51
2-13	史跡・天然記念物屋島活用事業(新規)	文化財課	52
2-14	古代山城 <small>やしまのまき</small> 屋嶋城跡城門遺構整備事業	文化財課	53
2-15	史跡石清尾山古墳群保存・整備事業(稻荷山地区)	文化財課	54

概要

市民ぐるみのスポーツ振興、スポーツを通じた健康増進や住民相互の交流等の推進を図るため、本市及び東讃地域で唯一の公認陸上競技場である屋島陸上競技場について、現施設の老朽度、施設・設備の整備状況等を踏まえて策定した基本構想、基本計画に基づき、再整備します。

計画

平成26年度	平成27年度
建築工事 市民マラソン開催準備	建築工事 開場記念イベント準備 市民マラソン開催準備

瀬戸・高松広域定住自立圏共生ビジョンに登載している取組

目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
屋島陸上競技場再整備進捗率（平成28年度 整備完了予定）	30%	70%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



屋島陸上競技場完成イメージ

概要

市民スポーツの振興を図るため、合併協議に基づく、香川町、香南町のまちづくりプラン（建設計画）における重点取組事項として位置づけられている「南部地域における特色あるスポーツ施設」について、市域全体のスポーツ施設のバランスと効果的な連携を念頭に整備します。

計画

平成26年度	平成27年度
実施設計 用地取得	施設整備工事

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
南部地域スポーツ施設（仮称）整備進捗率 （平成28年度 整備完了予定）	—	60%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%
その後の工事工程については事業費で進捗率を算定



概要

マリンスポーツを通じた市民の健康増進、利用者の利便性の向上、次代を担うヨット競技選手の育成・強化等を図るため、老朽化した施設を再整備します。

計画

平成26年度	平成27年度
実施設計	既存施設解体工事 施設整備工事

目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
ヨット競技場再整備進捗率 (平成28年度 整備完了予定)	10%	70%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%
その後の工事工程については事業費で進捗率を算定



現在のヨット競技場

概要

本市から全国への情報発信を始め、市民のふるさと意識の高揚、スポーツ振興を通じた市民の健康増進等を図るため、地域密着型トップスポーツチーム（複数の都道府県にまたがって活動するリーグに所属し、地域に拠点を置くプロ若しくはこれに類したスポーツチーム）を支援します。

計画

平成26年度	平成27年度
スポーツ教室の開催 練習、教室の施設使用料支援 ユニフォームへの高松市ロゴマーク掲載料支援 児童生徒等の観戦誘致※ 地域密着型スポーツ活用協議会支援 プロスポーツ情報ユーストリーム配信 香川プロスポーツ連絡協議会PRイベント等支援 市民応援デーの開催 カマタマーレ讃岐パブリックビューイング等支援	練習、教室の施設使用料支援 ユニフォームへの高松市ロゴマーク掲載料支援 児童生徒等の観戦誘致※ 地域密着型スポーツ活用協議会支援 プロスポーツ情報ユーストリーム配信 香川プロスポーツ連絡協議会PRイベント等支援 市民応援デーの開催 カマタマーレ讃岐パブリックビューイング等支援

瀬戸・高松広域定住自立圏共生ビジョンに搭載している取組（※）

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
トップスポーツチームのホームゲームでの年間観客数	100,500人	146,600人

カマタマーレ讃岐



©KAMATAMARE SANUKI



高松ファイブアローズ



香川アイスフェローズ



香川オリーブガイナーズ

概要

本市が生んだ偉大な文化人で、現在の文壇の隆盛の礎を築いた菊池寛の功績と名誉を、末永く顕彰するため、遺品の整理、目録書の作成を行います。

計画

平成26年度	平成27年度
収蔵品整理 菊池寛遺品目録書作成	

瀬戸・高松広域定住自立圏共生ビジョンに登載している取組

目標

目標項目	現況値(H25.4)	目標値(H27)
菊池寛遺品目録書作成進捗率	—	100% (H26)



眼鏡



ペン



将棋駒

概要

文化芸術ホールが、平成26年5月に開館10周年を迎えることから、更なる文化芸術の創造と振興を図るため、市民参加による創造型企画提案事業など、効果的な記念事業等を実施します。

計画

平成26年度	平成27年度
記念事業実施 市民参加創造型企画提案事業支援（オペラ「扇の的」） 記念冠主催事業等支援	

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
文化芸術ホール開館10周年記念事業鑑賞者数	—	10,000人（H26）

※開館5周年記念事業鑑賞者数（H21年度） 7,012人



文化芸術ホール
（サンポートホール高松）

サンポートホール高松開館10周年記念事業

オペラ「扇の的～ここからはじまる～」

日 時
5月17日(土) 18:00開演
5月18日(日) 14:00開演

会 場
大ホール

チケット料金 全席自由
 前売/一般 3,500円
 学生 2,000円(小学生以上)
 当日/一般/学生 4,000円
 ※2月17日販売開始

讚 岐ゆかりの実力派が勢揃い!

「新しい『当地オペラをつくらう』と現在制作中のオペラ『扇の的～ここからはじまる～』。作曲や台本はもちろん、出演者も「オール讃岐」という呼びかけに、香川ゆかりの実力派が揃いました。中でも、ヒロイン役の谷原めぐみさんは、新国立劇場オペラ研修所の研修生を経て、イタリアオペラの登壇門であるイタリア声楽コンクールシエーナ部門で金賞を受賞した実力の持ち主。影須与一が放った一矢に届れる費の心機転をどう歌い上げるか、ぜひ劇場で体感してください。

オペラ「扇の的～ここからはじまる～」

※ 平成26年度事業費のみ記載 27年度は未定

概要

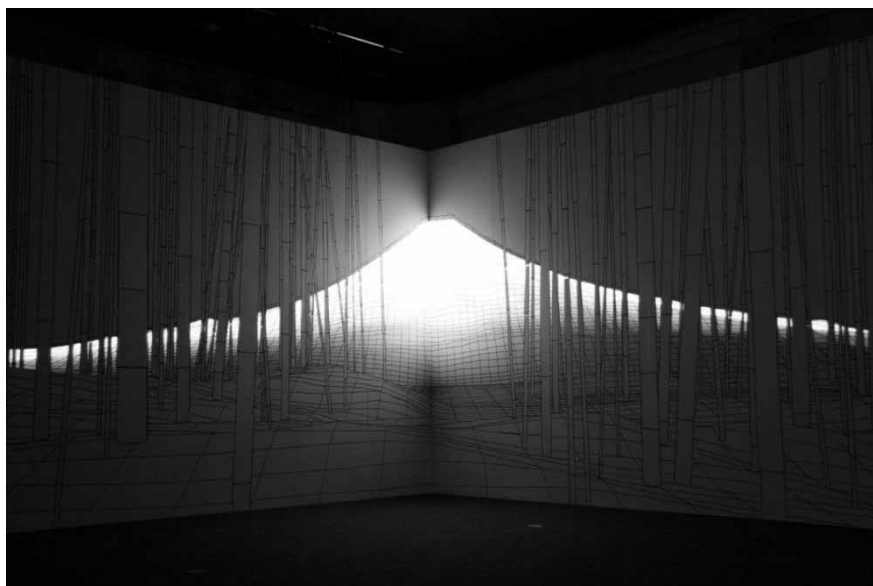
本市の文化芸術の振興と新たな産業を創出するため、コンピューターを始めとする様々な先端メディア・テクノロジーを使用したメディアアートによって、高松の魅力を表現する「瀬戸内メディアアート祭（仮称）」を開催します。

計画

平成26年度	平成27年度
瀬戸内メディアアート祭（仮称）開催準備 現状調査 高松メディアアート会議の開催（4回） イベント開催	瀬戸内メディアアート祭（仮称）開催

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
瀬戸内メディアアート祭（仮称）参加者数	—	10,000人



プロジェクションマッピングの世界～デジタルアート表現の最先端～
（e-とびあ・かがわ）

概要

建物や設備機器の経年劣化が進むなどの様々な問題が顕在化している高松市美術館について、文化芸術の発信拠点としての機能を強化するため、平成25年3月に策定した「高松市美術館改修基本計画」に基づき、改修を行います。

計画

平成26年度	平成27年度
実施設計 改修工事	改修工事 リニューアル記念イベント開催

目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
高松市美術館改修進捗率	—	100%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



高松市美術館

概要

文化芸術の振興と、瀬戸内の活性化や地域振興、世界に向けての情報発信に寄与するため、現代アートの作家や建築家と協働する国際的な芸術祭と位置付けた瀬戸内国際芸術祭を、県、関係市町及び福武財団等で組織する実行委員会が中心となり、次回の開催に向け、準備します。

また、芸術祭終了後、各会場に残る継続展示作品を活用した取組を実施します。

計画

平成26年度	平成27年度
次回瀬戸内国際芸術祭開催準備 アート・リソースの活用※ 芸術祭作品の継続公開	次回瀬戸内国際芸術祭開催準備 アート・リソースの活用※ 芸術祭作品の継続公開 高松市版ガイドブックの作成※

瀬戸・高松広域定住自立圏共生ビジョンに記載している取組（※）

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
次回瀬戸内国際芸術祭開催準備進捗率	—	100%



瀬戸内国際芸術祭2013開会式



「女根／めこん」大竹伸朗氏（女木島）

概要

全国でも有数の石材産地の一つに数えられ、優れた芸術家たちの石彫の制作現場となってきた高松市牟礼・庵治地区を広く世界に発信するとともに、石彫作家の育成と市民の優れた芸術作品にふれることのできる場の提供により、本市の文化振興に寄与するため、3年ごとに開催している石彫トリエンナーレを平成27年度に開催します。

なお、今回は第10回目の開催となるため、これまでの石彫トリエンナーレの成果の取りまとめを行います。

計画

平成26年度	平成27年度
開催準備	過去の入賞作品紹介 図録・マップ等の作成 招待作家作品制作 作品完成記念式典の開催 市民参加型イベントの開催 庵治石を使った体験教室 見学ツアー等

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
第10回石彫トリエンナーレ参加者数	1,020人 （前回実績）	2,500人



“瀬戸の都・高松”石彫トリエンナーレ2012（高松市立房前公園）

概要

市民の文化芸術への関心を高めるとともに、まちかどに芸術のあふれる「アート・シティ高松」の実現と中心市街地のにぎわいを創出するため、サンポート高松及び丸亀町商店街などで、アートに関連した各種のイベント等を実施します。

計画

平成26年度	平成27年度
まちなかコンサート 様々な音楽ジャンルのコンサート等の開催 たかまつ大道芸フェスタ 国内外アーティストなどによる大道芸の公演	継続実施

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
まちなかパフォーマンス鑑賞者数	45,800人	50,000人



まちなかコンサート
(街クラシック in 高松)



たかまつ大道芸フェスタ

概要

史跡・天然記念物である屋島について、屋島活性化基本構想に基づき、今後の保存管理及び活性化に資するため、「史跡」、「天然記念物」、「名勝」の各分野において、新たな価値を発見する調査を行います。

計画

平成26年度	平成27年度
史跡調査 浦生地区・北嶺現地踏査及び発掘調査 詳細地形測量 名勝調査 景観調査	史跡調査 浦生地区・北嶺現地踏査及び発掘調査 報告書作成 詳細地形図作成 名勝調査 景観調査 報告書作成

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
史跡・天然記念物屋島の調査進捗率	20%	80%



屋島全景

概要

史跡・天然記念物である屋島が、平成26年度に指定80周年を迎えることを記念して、屋島の保存と活用を図るため、指定要件となっている「屋嶋城」、「屋嶋寺」、「源平合戦古戦場跡」、「メサ地形」、「畳石」など歴史的・地質学的に貴重な特性を、市民が再認識できる機会を提供します。

また、サンクリスタル学習のオプションプログラムとして、屋嶋城跡やへんろ道の現地見学会を実施します。

計画

平成26年度	平成27年度
指定80周年企画展の開催 指定80周年シンポジウムの開催 指定80周年連載講座の開催（4回） 屋島実地見学会の実施（2回）	連載講座の開催（4回） 屋島実地見学会の実施（2回）

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
① 連載講座の年間参加者数	① —	① 240人
② 実地見学会の年間参加者数	② —	② 660人



屋島全景

概要

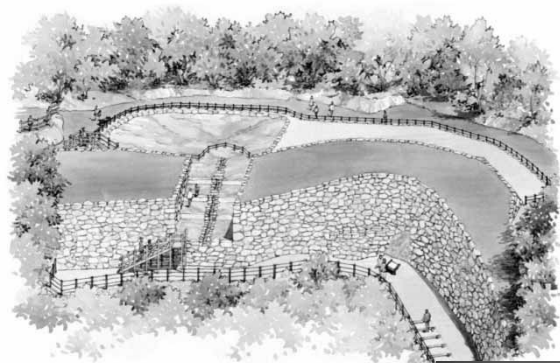
日本書紀に西暦667年築城の記述が見られ、これまでに発見されている全国20数例の城門遺構の中でも、最大級の規模を誇り、構造面においても類例の少ない遺構として学術的な価値が高い、「古代山城屋嶋城跡」の城門遺構の保存・整備を図るため、石垣等の復元を行います。

計画

平成26年度	平成27年度
調査整備会議の開催（3回） 北側石垣復元工事 環境整備工事	調査整備会議の開催（3回） 環境整備工事 復元石垣管理用測量 報告書作成

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
屋嶋城跡城門石垣等の復元進捗率	62%	100%



屋嶋城城門及び
城壁復元イメージ



現在の屋嶋城城壁復元状況

概要

高松市内に存在する数少ない国指定の史跡で、全国的に知られている史跡石清尾山古墳群の歴史的価値を向上するため、調査研究及び適切な保存・整備を推進します。

計画

平成26年度	平成27年度
調査会議の開催(3回) 整備会議の設立準備 稲荷山姫塚古墳発掘調査・レーザー測量 稲荷山北端1号墳伐採・レーザー測量 測量報告書作成 古墳群の環境整備(樹木伐採・看板設置等)	調査会議の開催(3回) 整備会議の開催(3回) 稲荷山北端1号墳発掘調査 中間報告書作成 保存整備基本計画策定 古墳群の環境整備(樹木伐採・看板設置等)

目標

目標項目	現況値(H25.4)	目標値(H27)
測量・発掘調査実施率 (平成30年度 調査完了予定)	11%	67%



石船塚古墳から出土した石棺



稲荷山姫塚古墳の発掘状況

課題 3

環境保全と地球温暖化への対応

重点的・戦略的に推進する事業

	【 重点取組事業名 】	【 担当課 】	【 ページ 】
3-1	「いざ里山」市民活動支援事業	農林水産課	56
3-2	「ため池守り隊」市民活動支援事業	土地改良課	57
3-3	再生可能エネルギー普及促進事業	環境総務課地球温暖化対策室 環境保全推進課	58
3-4	電気自動車普及促進事業	財産経営課 環境総務課地球温暖化対策室 財務管理課	59
3-5	小型家電等リサイクル推進事業(新規)	環境総務課 環境保全推進課 環境業務課	60
3-6	東部下水処理場バイオマス発電事業(新規)	下水道施設課	61
3-7	緑のカーテン事業	環境保全推進課	62
3-8	西部クリーンセンター大規模改修事業(新規)	環境施設対策課	63
3-9	汚水処理施設共同整備事業	衛生処理センター 下水道整備課	64
3-10	再生水利用下水道整備事業	下水道整備課	65
3-11	我が家の水がめづくり事業	政策課水環境対策室	66

概要

市内に点在する、メサやビュートと称される、高松の特色のある里山を保全するとともに、市民が身近な自然を見直すきっかけづくりのため、地域住民、ボランティア団体、市民活動団体及び企業等が行う里山の保全活動を支援します。

【活動支援箇所】

- ① 日山 ② 堂山 ③ 勝賀山 ④ 浄願寺山 ⑤ 石清尾山 ⑥ 由良山
⑦ 久米山 ⑧ 薬師山 ⑨ タカト山 ⑩ 上佐山 ⑪ まぐさ山

計画

平成26年度	平成27年度
地域住民、ボランティア団体、市民活動団体及び企業等が行う里山の保全活動支援 展望箇所・遊歩道整備 除・間伐材の有効利用 植樹、下草刈り、除・間伐 自然環境学習イベントの実施 清掃活動、竹林整備	継続実施

目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
里山保全活動面積	3.38ha	3.38ha



ウォークイベント（浄願寺山）

概要

農業用水の水源だけでなく水辺空間が地域住民の憩いの場になっている、用途地域内に点在するため池は、近年、農地の減少や農家の高齢化等により適正な管理が困難になっていることから、ため池の自然環境を守り育むため、ため池管理者のみならず地域住民も参加した、草刈りや清掃活動等の保全活動を支援します。

計画

平成26年度	平成27年度
ため池管理者、地域住民が参加した草刈りや清掃活動等の、ため池保全活動を支援（15か所）	ため池管理者、地域住民が参加した草刈りや清掃活動等の、ため池保全活動を支援（20か所）

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
「ため池守り隊」市民活動支援事業数	10か所	20か所



草刈（野田池）

概要

地球温暖化防止対策の一環として、環境負荷の低減を図るため、日照時間が長いという本市の地域特性を生かした、太陽光発電システム及び太陽熱利用システム（不凍液等を強制循環する太陽集熱器と蓄熱槽から構成され、温水、冷房等に利用するもの）の導入を促進します。

また、再生可能エネルギーの普及促進を図るため、国の固定価格買取制度等を活用し、市有地等を事業者の有償で貸し出します。

計画

平成26年度	平成27年度
太陽光発電システム設置支援（住宅用） [助成単価] 2万円/KW（上限12万円） [併設による助成] リチウムイオン蓄電システム（上限10万円） 電気自動車充電設備（上限5万円） 太陽熱利用システム設置支援 [助成額] 助成対象費×1/10（上限10万円） 太陽光発電設備の設置施設等調査 太陽光発電設備設置事業者への市有地等貸出	太陽光発電システム設置支援（住宅用） [助成単価] 2万円/KW（上限12万円） [併設による助成] リチウムイオン蓄電システム（上限10万円） 電気自動車充電設備（上限5万円） 太陽熱利用システム設置支援 [助成額] 助成対象費×1/10（上限10万円） 太陽光発電設備設置事業者への市有地等貸出

目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
① 太陽光発電・太陽熱利用システム設置支援事業による年間二酸化炭素削減量	① 10,385t-CO ₂	① 15,896t-CO ₂
② 市有地等貸出による年間太陽光発電量 (参考 標準家庭の年間使用電力量約3,400KWh)	② -	② 416,000KWh



南消防署の太陽光パネル

概要

本市の地球温暖化対策実行計画に基づき、市域における温室効果ガス排出量の抑制を図るため、走行時に二酸化炭素等を排出しない電気自動車を、公用車として率先的に導入し、車体ラッピングにより市内を走らせるなど、環境負荷の少ない電気自動車の普及促進を図ります。

計画

平成26年度	平成27年度
公用電気自動車の導入 普通充電設備の設置 展示会の開催 ラッピング車の活用による普及啓発	継続実施

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
公用電気自動車の導入による温室効果ガス削減量（累計）	1,275kg-CO ₂	20,082kg-CO ₂



電気自動車（公用車）

3-5 小型家電等リサイクル推進事業（新規）

環境総務課
環境保全推進課
環境業務課

事業費（計画額）

451万円

概要

平成17年をピークに低下傾向にあるリサイクル率の向上を図るため、使用済小型家電回収ボックスを本庁及び支所・出張所などに設置し、レアメタルなどの有用な金属の再資源化を実施するとともに、瀬戸・高松広域定住自立圏を構成する市町と連携してリサイクルを推進します。

また、紙袋等の雑紙分別収集のモデル事業や、ごみ処理時に副産物として発生するスラグを公共工事に利用することにより、ごみの再資源化を促進します。

計画

平成26年度	平成27年度
小型家電の回収 小型家電リサイクルの普及・啓発 雑紙分別収集 ごみ分別等優良地域表彰 スラグリサイクル 公共工事の埋戻材として再利用	継続実施

目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
年間リサイクル率（ごみの総排出量における再資源化量の割合）	21.7%	24.7%



使用済小型家電回収ボックス（市役所市民ホール）

概要

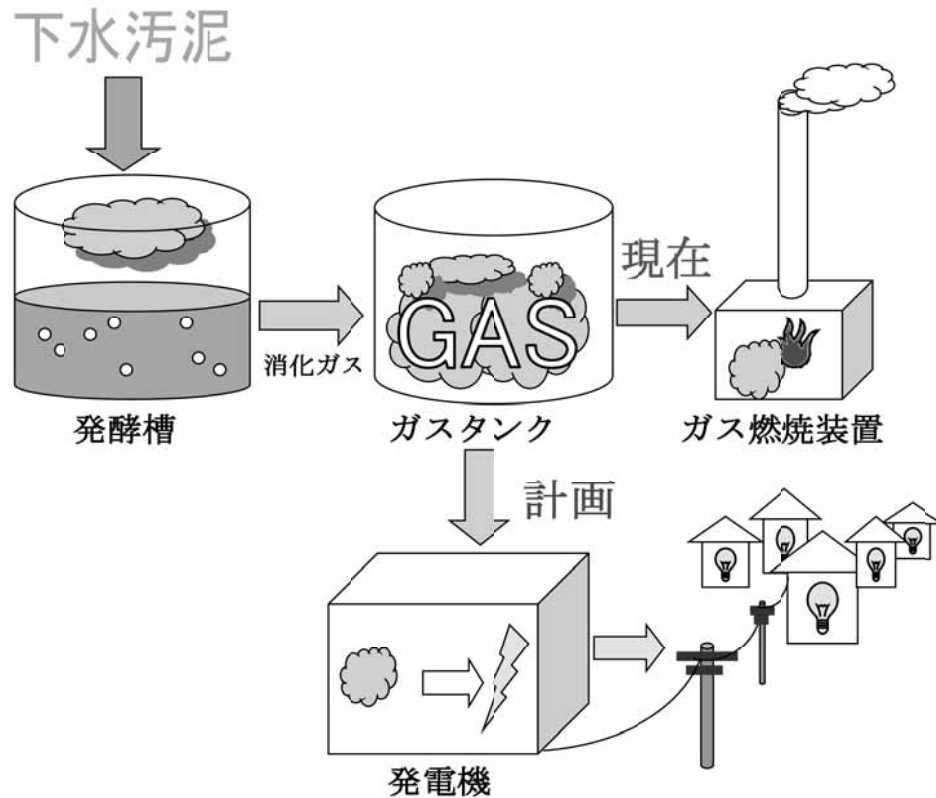
資源・エネルギーの有効利用及び健全で持続可能な企業経営を図るため、東部下水処理場において、下水汚泥の処理過程で発生する消化ガス（バイオマス）を利用して発電を行い、民間電力事業者に売却します。

計画

平成26年度	平成27年度
発電設備建設工事	発電及び売電の開始

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
売電量	—	2,409,000kWh



バイオマス発電事業のイメージ

概要

住宅や事業所等で、朝顔、ニガウリ、ひょうたん、ウリなどのつる性植物を建物の壁面にはわせることにより、夏の強い日差しを遮り、空調等の電力エネルギーの節約や二酸化炭素の吸収源として利用するなど、地球温暖化防止に大きく役立っているため、市民や事業所などの緑のカーテンの積極的な取組を募集し、優秀なものを表彰するとともに、ホームページ等で紹介するほか、講習会を実施します。

また、本市の施設においても積極的な取組を推進します。

計画

平成26年度	平成27年度
「緑のカーテン・コンテスト」の実施 入賞者の取組をホームページ等で紹介 緑のカーテンの作り方講習会の実施（15回） 環境業務センターでの緑のカーテン実施と全庁的な取組の推進	継続実施

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
緑のカーテン事業による年間二酸化炭素削減量	13,516kg-CO ₂	19,657kg-CO ₂



第4回緑のカーテン・コンテスト
家庭部門 市長賞



第4回緑のカーテン・コンテスト
事業所部門 市長賞

概要

西部クリーンセンターは、昭和63年の供用開始から長期間が経過し、老朽化への対応が急務であることから、コスト縮減を図りつつ必要な廃棄物処理を継続実施していくため、平成25年9月に策定した長寿命化計画に基づき、ごみ焼却施設及び破碎処理施設の基幹的設備の大規模改修工事を実施します。

また、施設周辺の地域振興事業として、集会場、道路等の環境整備を併せて実施します。

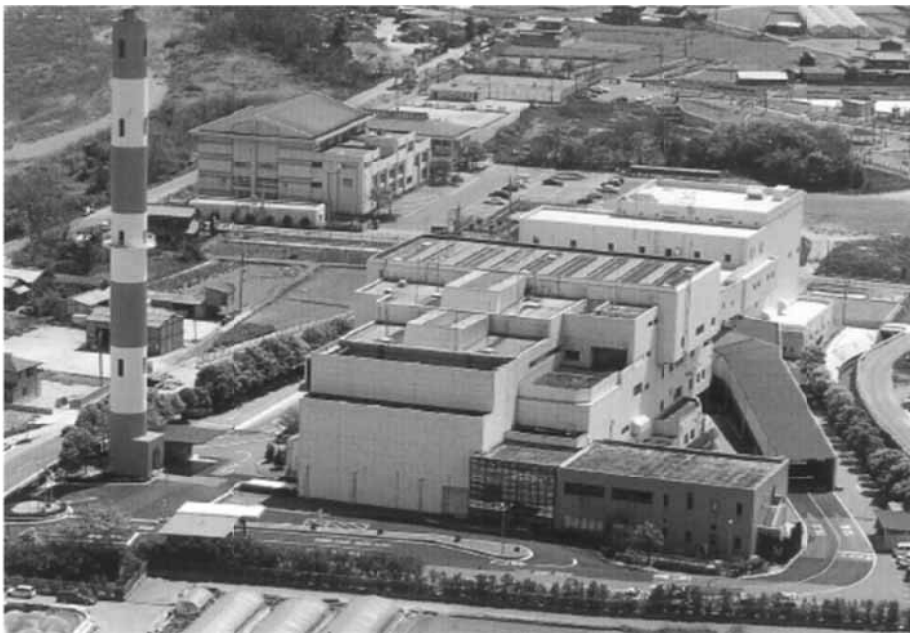
計画

平成26年度	平成27年度
ごみ焼却施設 改修実施設計 施設周辺の環境整備 集会所改修工事等	ごみ焼却施設 改修工事 施設周辺の環境整備 農道等整備

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
西部クリーンセンター改修進捗率	—	34%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



西部クリーンセンター

概要

し尿等の処理量の減少傾向などを踏まえ、効率的な汚水処理を行うため、衛生処理センター中継所（朝日町五丁目）内にし尿等の前処理施設を整備し、し尿等に混入しているしさを除去後、汚泥移送管（海底管）で東部下水処理場に移送し、下水とし尿等を共同処理します。

なお、現在の衛生処理センター（亀水町）は廃止します。

計画

平成26年度	平成27年度
前処理施設整備工事 【（再掲）汚水施設整備事業関係】 東部下水処理場増設工事	継続実施

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
汚水処理施設共同整備進捗率	0.3%	100%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



衛生処理センター中継所

概要

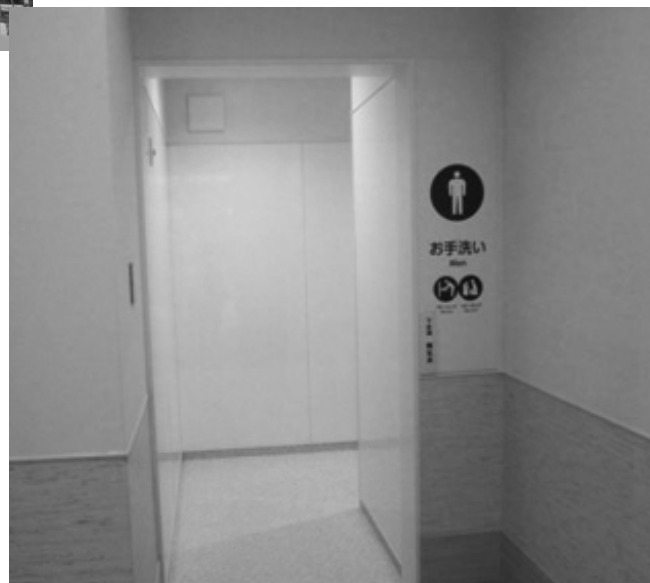
貴重な水資源の有効利用を図り、水の循環利用を推進するため、再生水の利用促進を図ります。

計画

平成26年度	平成27年度
再生水利用のPR	再生水利用のPR 再生水管渠区域内整備

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
再生水利用施設数	63 施設	70 施設



再生水利用施設（香川県立中央病院内トイレ）

概要

「水を賢く使うまち」の実現を目指すため、節水キャラクター「タメット」を活用した節水に関する事業や啓発活動などを「我が家の水がめづくり」と称し、国の定める水道週間や水の週間に合わせたイベントや巧水キャンペーンの実施、ホームページなどの広告媒体の活用による節水意識の啓発、家庭等における節水型ライフスタイル普及策などに取り組みます。

計画

平成26年度	平成27年度
巧水キャンペーンの実施 水源地域との交流物産市の実施 節水PRパンフレットの配布 節水型機器の普及促進	巧水キャンペーンの実施 水源地域との交流物産市の実施 水に関するイベントの実施 節水型機器の普及促進

目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
1人1日当たり水道平均使用水量	307ℓ	305ℓ



水道週間に合わせた啓発パネルの展示